

ゴミのポイ捨て減少 ～国道2号南大正交差点(海田町)中央分離帯のゴミポイ捨て抑止効果～



課題

国道2号南大正交差点(海田町)の中央分離帯は、右折信号待ち車両からのゴミのポイ捨てが絶えず、これまで1回/月のペースで清掃していましたがイタチごっこの状態でした。海田町の玄関とも言える場所なのに、見苦しく、地域の人も困っていました。

対策前のポイ捨て状況



取組内容

ゴミ捨てをやめていただくための看板や、捨てたゴミが植栽にまぎれてしまわないよう、植栽にネットを被せました。
(ゴミを捨てると植栽の間に入らず、ゴミが目立つので捨てたことへの罪悪感が生まれることを期待しました。)

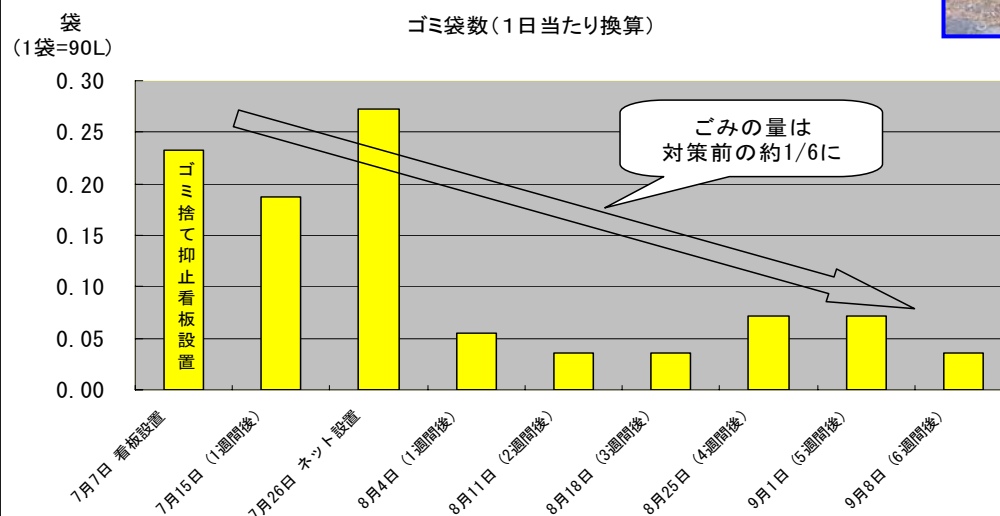
効果

看板・ネットによる取組により、ゴミの量は対策前の約1/6となり、対策の効果が見られました。

ネット設置状況



看板・ネット設置状況



5/25～7/7ゴミの量



9/1～9/8ゴミの量



減少